



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2022年6月会報 第402

主題・標語

国際会長(IP)

Kim Sanche (Korea)

主題 世界とともにワイズメン Y's Men with the World

スローガン 愛と尊厳で世界を癒やそう Heal the World with Love & Dignity

アジア太平洋地域会長(AP) 大野 勉(神戸ポート)

主題 100年を超えて変革しよう Make a difference beyond the 100th

スローガン 健康第一! Be healthy!

西日本区理事(RD) 新山兼司(京都トップス)

主題 未来への挑戦 Challenges for the future

スローガン 羽ばたこう! 2022年ワイズ100周年に向かって

六甲部長 大野智恵(神戸ポート)

主題 寄り添い、分かち合い〜『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you〜"Smile on each side"

宝塚クラブ会長 福田宏子

主題 健やかに、多くを愛でて、朗らかに Live well, Love much ,Laugh often!

今月のテーマ :評価と引継ぎ

クラブの発展・個人の成長を1年間を振り返りましょう。
次年度に良い引継ぎが出来るよう、クラブ研修会を開催し学びを
生かしましょう。

理事 新山 兼司 (京都トップス)

2022年6月例会(ハイブリッド)

日時 : 2022年6月8日(水)18:30

場所 : 宝塚市立西公民館

会費 : 1500円

ドライバー 若林成幸 武田寿子

開会点鐘 福田宏子会長

ワイズソング 全員

聖書朗読 福田素子

祈 禱 今田和子

ゲスト・ビジター紹介 会長

会食有

総会(年間総括)

2021~22年活動報告

各委員会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 福田宏子会長

2021~2022

役員

会長 福田宏子
副会長 小林康男
書記 武田寿子
会計 小林康男 郡家 学
会計監査 加藤光信 吉田 明
担当主事 橋本 唯
メネット連絡 小林貴美子
六甲部Y'サ 若林 成幸

6月
誕生日

長尾ひろみ(1)若林成幸(3)
青柳美知子(5)矢部美紗(16)
小林貴美子(17)丸茂幸(19)
郡家敏子(25)

5

月

実

績

例会出席者数 24名(ズーム2名)
在籍会員数 20名
出席会員数 17名(ズーム2名)
出席率 85.0%
メイクアップ(内数) 1名
メネット・コメント・孫メット2名(ズーム0名)
ゲスト・ビジター 2名(ズーム0名)
例会充足率 120%
アソシエイト会員 3名(ズーム0名)
ここにこBOX 3,000円
累計 47,300円
ファンド(豚 肉他) 3,530円
累計 46,730円
(真菰茶) 12,000円
累計 51,170円
ファンド合計 97,900円

聖句

「見よ、わたしはあなたと共にいる。あなたがどこへ行っても、わたしはあなたを守り、必ずこの土地に連れ帰る。わたしは、あなたに約束したことを果たすまで決して見捨てない。」

創世記 28 章 15 節

随想

父ヤコブを騙し、母親と共謀して兄エサウが受け継ぐことになっていた祝福を弟ヤコブが奪い取ったことは、数時間の後、発覚されます。当たり前のことです。罪は隠しおおせるものではないのですから。

結局、弟ヤコブは兄エサウの怒りから逃げ出しました。ヤコブは兄や両親からだけ逃げたのではなく、自分からも逃げたのです。とんでもないことをしでかしてしまった自分にほとんど愛想を尽かしたのです。「どうして俺は、こんなことをしてしまったのか…」。

やがて夕陽が沈み、夜の闇に包まれて、疲れた足を停めて休みます。暖かいベッドはありません。それに、独りぼっちです。彼のことを気にかけてくれていた母親もいません。冷たい石を枕にして横になっていると夢を見ました。

「あなたがどこへ行っても、わたしはあなたを守り、必ずこの土地に連れ帰る。わたしは、あなたに約束したことを果たすまで決して見捨てない」。夢の中で神からそう言われた時、自分の耳を疑いました。

兄が受け継ぐはずの祝福を奪うという大変なことをしでかしたことは、神が計画していたことを邪魔し、神に対しても罪を犯したしたことでしたから、当然、神は私を見捨てたと思っていたのです。

しかし、神が共にいてくださると言われたのです。

信じられないことですが、罪のあやまちに心が疼く中で発見するのが「神が共にいてくださる」という逆説の事実なのではないでしょうか。神が共にいてくださるということは、今しがた犯した罪を神が簡単に赦してくださるという意味であると受け止めてはいけません。神が共にいてくださるということは、今後、自分がしでかしたことに対して、真実の限りを尽くし誠意をもって相手に答える歩みに進むことを促すのです。被害を与えてしまった相手が生きるためにも、です。

神は私たちの思いをはるかに超えて、共にいてくださいます。私たちを見捨て、私たちを見放すことは絶対にありません。

浦上結慈

5月例会報告

5月14日(水)宝塚教会をお借りして第一例会の開催はこの5月11日が最後になる。参加者メン16人、メネット2人、アソシエイト3人、ゲスト2人と合計23人の出席。

福田宏子会長の開会点鐘、ワイズソングの斉唱、聖書朗読をアソシエイトの石原美生子氏、祈祷はZoom参加の青柳美知子ワイズ、ゲスト紹介があり、その後にお弁当を未だコロナ禍ゆえに黙々と食し、それでもみんなで会食ができる幸せを味わいながら楽しんだ。



今日のゲストスピーカーはさんだクラブのメンバーの竹内一夫氏による「医療ソーシャルワーカーとしての働き」と題してMSWとしての尊いお働きを語られた。竹内氏がMSWとしてのお働きをされるようになったきっかけは武田建先生のご指導によるものとのこと。私たちはソーシャルワーカーという言葉やその働きは耳にし、ある程度は理解していた。しかし、MSWというお働き

が医療機関という職場でいかに大切かを先生のスピーチから知ることができた。そのスピーチが終わり、武田寿子ワイズが建先生のご退院の時に身をもってMSWのお働きによる退院後の温かい指導により、とても感謝であったと体験されたことを話された。先生は高齢化社会の中でのMSWの働きはますます重要になり、ワーカーとしての働きから教員として教える立場になり、多くの若い学生たちのMSWを育てることに取り組んでいるとのこと。私たちの老後の不安が少し拭き取られた講話だった。



スピーチが終わり、5月のお誕生日のお祝い、神戸YMCAの報告と続き、定刻に福田宏子会長の閉会点鐘で第一例会は終わった。

今日のスピーカー、竹内一夫ワイズは今期で解散手続きをされているさんだワイズメンズクラブと運命を共にと彼自身もワイズメンズのメンバーからの退会届を出されたとのこと、とても残念な思いで例会場からお別れをした。

多胡葉子

「医療ソーシャルワーカー」に思う

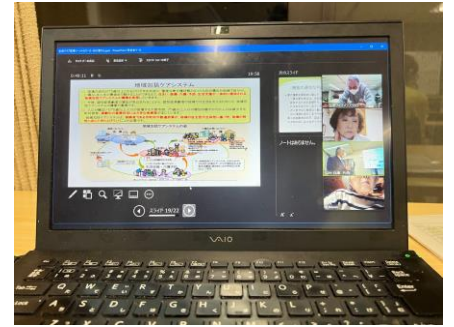
木々の若葉がみずみずしく輝き、時まさに百花繚乱の季節を迎えた。今月は「さんだクラブ」の竹内一夫先生をお招きして、ご自身が携わっておられる『医療ソーシャルワーカー: Medical Social Worker』について、お話を伺った。「ソーシャルワーカー」という確固たる概念を恥ずかしながら把握していなかったのも、私にとり良き学びの時となった。

我クラブの25周年記念例会に、IBCであるデンマークのギブクラブ(Give Club)より、3名の来訪があり、私の関係している学校で『デンマークの教育、福祉、手工芸』について、お話を伺った。その際、「ソーシャルワーカー」という言葉が盛んに発せられ、学生たちが興味を持ち質問した記憶がある。

20年前、デンマークを訪問した際に、幸運にも「高齢者施設」を見学する機会が与えられた。まさにホテル如き、華美ではないが、品のある清潔感漂う色彩で絵画がより一層雰囲気盛り上げているのには、感心し

た。5年前の時は、Give Club のメンバーが入居しており、彼の部屋には充実したリハビリ施設が備えられていたのも驚きであった。

4～50年前の告別式の喪主挨拶には「薬石効なし…」という言葉がよく聞かれたが、現在では、その表現はほぼ聞かれなくなったとのこと。医療の進歩はすさまじく、ありがたいことに新薬がどんどん発見また改良化されてきた。患者にとり優秀なお医者さん、効力のある薬品は無論必須であるのは当然だが、その仲を取り持つ、「医療ケースワーカー」、「ソーシャルワーカー」の重要性、そしてその甚大な必要性が注目され、それらの職種に関わる人びとの養成ならびに資格の更なる必然性、重要性を竹内先生は強調され、おおいに納得をした次第である。



福田宏子

5月第2例会報告

2022年5月第二例会議事要旨

5月18日(水)14:00～16:30、5月度第2例会を宝塚教会で開催した。昨年12月以来、西公民館の休館のため例会は宝塚教会のお世話になったが、この日で最終回となった。便宜を計ってくださった牧師・役員会に感謝。

出席者は福田会長、小林、若林、多胡、石田、吉田、郡家、長尾、鯖尻、福家 計10名。

議事要旨は次の通り。

1. 例会の運営…6月から会場を西公民館に移動、第1例会、第2例会とも18時30分開会に戻す。

①6/08(水)開会 18:30 宝塚西公民館ホール 会費:¥1,300(食事あり)…食事不要の場合¥500

「1年間の各事業の振り返り、各事業委員長は報告内容を5/末までに若林宛メール」

②7/13(水)キックオフ例会 18:30 宝塚西公民館ホール 会費:¥1,300(食事あり)

2. 第25回 西日本区大会:2022年6月11日(土):岡山国際ホテル

登録済(石田):リアル:6名、ZOOM:4名

3. 各事業報告

①交流:(石田)*京都パレス50周年例会報告

*仙台青葉城クラブ「ワイズさくらんぼ」

②CS:(多胡)5/01武庫川右岸:宝塚温泉祭り 出店のお手伝い、参加:多胡・若林・郡家・小林k・風早

5/26(木)西谷での「綿の種まき」9:00 宝塚南口集合、種まきとジビエBQQ、参加12名

6/初「キラリと輝くアート展」六甲部初のWEB開催、宝塚は自立の家(阪神+宍粟)、

さざんか福祉会、片西さん等が出展協力

③NGO:(福家、鯖尻):5/08 アートセンターで宝の市に出店。菓子・真菰茶・小物販売、純益10,500円

④NGO展:7/30～31、国際交流センターにて、ホールにて各団体紹介を映像で(5分)、ギャラリーで販売とビデオ放映(市民クリスマス動画)予定。

4. ブリテン(長尾):寄稿分担を確認。〆切は 5/28

京都パレス 50 周年(石田)、温泉祭り(矢部)、種まき(若林)、アート展(多胡)
宝の市(小林k)、YMCA 創立記念礼拝(武田)、5 月例会感想(鯖尻)

5. その他:①ウクライナ支援募金:現在:¥143,000 今月中に送金。

②宝塚クラブ創立 35 周年記念例会:2023 年 5 月 21 日(日)関学会館で予約することを決定。
前日に大阪センテニアルの周年行事があり、宝塚は日曜開催とするが会館内チャペルでの日
曜礼拝への参加も可能とする。

6. 次期六甲部の部行事予定:

2022 年 5 月 14 日(土) 準備役員会:若林、多胡、長尾
2022 年 7 月 16 日(土) 第1回評議会 神戸 YMCA
2022 年 11 月 12 日(土) 六甲部部会:宝塚ホテル
2023 年 2 月 4 日(土)~5 日(日)東西ワイズ交流会:ANA クラウンプラザ神戸
2023 年 3 月 18 日(土) 第2回評議会 神戸 YMCA

文責 若林成幸

他クラブ訪問

京都パレスクラブ 50 周年記念例会報告

2022 年 5 月 7 日、本来は去年開催されるはずだった 50 周年例会をコロナ状況を見ながら今年開催を
決定されたと言う事情もあって久しぶりに 300 名がホテルオークラ京都に集まる大きな例会になりました。
今迄の活動、YMCA との協働などを見ごたえのある動画、「パレス 50 年の歩み」で紹介され、その後の 50 周
年記念事業発表では出席者全員の驚きの声が響きました。

その事業とは社会主義国であるラオスに YMCA を作る目的で 1000 万円をラオス人民民主共和国に寄
付すると言うものです。インドシナ半島ではラオスだけ YMCA がなくかねてからその可能性を探っていた結果、
まずホテル学校を建てて足がかりにするとの事です。

多くの問題をクリアしながらこの席で発表出来たのはわずか 2
週間前だったと、最大の功労者でありチャーターメンバーであり
ラオス名誉領事の大野嘉宏ワイズが熱い思いを涙ながらに語ら
れました。

まだまだ問題はあると聞いていますが私達としても協力出来る
事があれば考えて行きたいと思えます。

京都特有の華やかな例会ではありませんでしたがスケールの大きさに圧倒され感動的な 50 周年記念例会で
した。



石田 由美子

たからの市に出店

5月8日(日曜日)、宝塚市立文化芸術センターで、毎月第2日曜日の「たからの市」が開かれた。我々は宝塚国際交流協会(TIFA)の協力を頂いて、真菰茶やお手製の学童用袋セットやエコバッグなどの雑貨、知的障害者への支援を行なっている宝塚さざんか福祉会の焼き菓子等を販売した。



今回の出店は23店であったが、我々のコーナーは奥まった場所で、あまり人が訪れず前回11月より売上は少なかったが、純益は10,530円と前回より少し多かった。隣りのアソシエイト会員である矢部さんのコーナーでは、子ども向けのゲーム(恐竜つり・プニユプニユすくい)が大人



気であった。

真菰つながりで珍しい人と意気投合したり、来客との交流もあり、あっという間に閉店時間の午後3時となった。参加者は福田会長、福家、福田素、多胡、若林、矢部、小林康、小林貴、丸茂の9名であった。

メネット 小林貴美子

宝塚温泉まつり

令和4年5月1日(日)かねてよりの雨予報を裏切らず早朝からの雨にもかかわらず、昼には晴れるという予想で、12時からの遅れて開催の運びとなりました。ワイズの皆様も昼から駆けつけてくださり、



お餅やドリンク販売(多胡さん、福田さん、)、西谷の仲さんの石ころアートでは若林成幸さん、郡家学さん、小林貴美子さんが快くお手伝い下さいました。

ステージでは、子どもたちのダンス、シニアのチアダンス、和楽器バンドで賑やかでした。恐竜釣り、竹とん

ぼ、紙芝居も子どもたちは楽しんでいました。

市長や若水社長も来られ、一緒に楽しんでおられました。宝梅中学放送部員の皆さんが司会をされる中、細川貂々さんの温泉カエルのキャラクターの名前投票で、湯塚かえる君に決まりました。

フィナーレは、宝塚節を子ども御輿(今年はダリア御輿登場)、お囃子隊がしつとりと練り歩きました。

そして、宝塚音頭は浴衣の子どもや、花柳流の皆様とで踊りました。

宝塚温泉まつりを通して、これからも、この街の地域活性化と、温泉地である事の再認識などを目指して活動して行きたいと思います。



アソシエイト 矢部美沙

西谷でバーベキューと綿の種付け

5月26日(木)、宝塚市の北部に広がる西谷地区へ出かけた。



三方をコンクリートブロックで囲みかまどを作り新聞紙を丸めた上に木切れを置き、その上に炭を乗せる。うまく火が付くとやがて炭がおこる。そのそばに二重のホイルにくるんだ2キロほどの子鹿のもも肉を置く。1時間ほどかけてじっくり焼く。炭と肉の番人は郡家さんだ。ほど良く焼きあがった肉を矢部さんが薄切りに切り分け皆にふるまう。肉は柔らかく、焼き具合もミディアムに仕上がりに…美味しい！

春にまいたトモロコシが20-30センチに育った苗を一本ずつ間隔をあけ植えなおす。もう一本の畝では今日の目的だった綿の種付け…この秋に白い綿の実が獲れ製糸—織布工程に回されて…みんなのささやかな手助けが積み重なってやがてひとつの形になる。西谷の爽やかな空気を胸いっぱい吸い込んで…

報告者:若林成幸の弟・寛之

神戸 YMCA 創立記念礼拝に参加して

2022年5月7日(水)神戸YMCA会館チャペルで開催された記念礼拝に、若林、多胡ワイズとともに参加いたしました。メッセージは「戒め」から「勧め」と題して岩野祐介先生(関西学院大学神学部教授であり、神戸YMCA学校教育事業委員から、行動や奉仕は強要されたり与えられるものではなくほんとうに自らがしたい、同じ方向を見て緩やかに違いを認めて行動するものであるというメッセージをいただき、その後、参加者がグループに分かれて136年間様々な時代と変遷を経て、かかわってきた、神戸YMCAの継続の大切さや反省、今後の在り方など、それぞれの思いを共有しました。残念ながらYMCAの職員や、会員、ワイズ会員共に参加者がすくなく少し寂しい気がいたしました。ワイズとして活動の基礎になるYMCAの歴史を共有することの大切さと、これからのYMCAに何が足りないのか、私たちワイズは何ができるのかももっともっと話し合う必要性と、また参加したくなるYMCAにするには、新しい発想が必要なのではないかと感じました。



武田寿子

きらりと輝くアート展

<https://www.kobeymca.org/ys/kirari-art.html>

今年度の六甲部 CS 事業として計画されていたきらりと輝くアート展はコロナ禍の影響で展示場を使つてのリアル開催は諦め六甲部の HP 上でバーチャルオンライン作品展を開催することになりました。

6 月 1 日からワイズメンズクラブ六甲部の HP 上で公開開始です。

宝塚クラブからは過去に協力をいただいた施設や作業所に呼びかけ以下の施設、作業所などから作品が集まりました。

はんしん自立の家からは長尾ワイズに作品の数々を動画も含め取材に行っていただき、臨床美術教室の動画、そして絵手紙教室での作品などしそ自立の家の方の作品です。

スペシャルオリンピックスからは 5 人の作品。特定非営利活動法人コスモスからのお一人、さざんか福祉会から 3 点の作品が集まり、六甲部の山根 CS 主査に送り、大岩広報担当委員の協力のもと Web 上でバーチャル展が開催です。

6 月 1 日から HP に掲載されます。初めての試み、どのように掲載され、多くの方々がバーチャルな展示場での鑑賞をしていただけるかドキドキ。ぜひみなさまお家に居ながらの素晴らしいきらりと輝く作品の数々の展示をお楽しみ下さい！



CS 担当 多胡葉子

会員の近況

5 月例会での医療ソーシャルワーカーの方のお話は今の私にとってとても興味深いものでした。実は主人が 4 月に事務所で突然倒れて今はリハビリ病院に入院中でソーシャルワーカーさんから退院後の生活についてのお話がありました。病気の病状に対処して下さるのがお医者さんや看護婦さんで病気が生む不安に対応するのがソーシャルワーカーと言われていました。話もじっくり聞いて下さりケアマネージャーさんとの連絡やまた我家の図面から手摺りを付けるところまで考えて頂き大変有難く思いました。また適切な行政サービスをご紹介して下さるそうで地域と社会との視点で考えていくのが私達の仕事なんですとも言われました。これからの事を家族以外の方がこんなに真摯に取り組んで下さって本当に嬉しく思いました。正にこれから我が家にとって関わりの深いソーシャルワーカーの方の話をお聞きして仕事の多様性に驚きまた大変さも思いながらも心から感謝いたしました。

鯖尻佳子



YMCA ニュース

【2022 年度神戸 YMCA 大会】

2022 年度神戸 YMCA 大会の開催に向け、実行委員会が立ち上がり、準備を進めています。昨年度はコロナ禍でオンライン開催となりましたが、今年度はハイブリット開催で行う予定です。正式な案内は、6 月初旬にお知らせいたします。皆様、ご予定いただけますと幸いです。

日 時 : 2022 年 6 月 25 日 (土) 13:30~17:30

場 所 : 神戸 YMCA 三宮会館チャペルおよび zoom 配信

内 容 : 第1部礼拝・第2部総会・第3部みんなで語ろう、3 部構成予定。

詳 細 : 5/30 常議員会で決議後に案内予定

連絡担当 橋本 唯

編集後記

宝塚クラブの例会はこれからもハイブリッドで行います。なお ZOOM 参加の時は次 ZOOM の ID とパスワードで入室下さい。(どこかに記録下さい)

ZOOM ミーティング ID **535 830 1189**

パスワード **6UMaww**